

行政・公的機関

2.6	日ソ航空交渉、東京で開催。日本航空の自主運航を協議(～13)
2.10	日本とオーストラリア間で、査証料の相互免除協定が発効
4.1	一般渡航用外貨持出限度額、1回500ドルから700ドルに引上げ
4.1	日本と太平洋諸島米信託統治地域間で、査証料免除協定が発効
4.17	観光政策審議会が、「国民生活における観光の本質とその将来像」を内閣総理大臣に答申
4.28	行政管理庁が「国内観光に関する安全行政監察結果」に基づく勧告を各省庁に行う
5.30	「新全国総合開発計画」を閣議決定。大規模観光レクリエーション空間の整備を提案
6.17	日英航空協定附表改定交渉妥結。日本航空の香港線、シドニーへ延長可能に
6.19	東京国税局が「海外業務渡航の実態調査」を発表。業務渡航の4分の3が観光目的と指摘
7.10	大韓民国・国際観光公社日本支社開設
7.25	第22回世界保健機構(WHO)総会で「国際衛生規則」を採択(1971.1.1発効)
8.2	「旅行あつ旋業及びガイド制度懇談会」が第1回会合を開催
8.28	JNTOが第1回「国際会議場連絡会」を開催。国際会議場とコンベンション・ビュローの提携のあり方などを検討
9.12	運輸省観光部が「旅行あつ旋業法上の代理店の運営について」、通達
9.16	日米航空交渉、東京で開催。日本側は大圏コースのニューヨーク線とサイパン・グアム線の運航権を、米側はチャーター枠20%増を取得し、10.2妥結(11.12公文交換)
9.18	政府が、保有する日本航空株を放出。政府保有比率50%となる
11.5	日ソ航空交渉調印。1970.3.28から自主運航切替えに合意
11.1	運輸省観光部が、「旅行あつ旋業及びガイド制度懇談会」から答申のあった「旅行あつ旋業制度及び通訳案内業制度のあり方について」の全文を発表
11.2	日本とチリ間に、3ヵ月以内滞在の相互査証免除協定発効
11.3	ハワイ観光局(HVB)東京事務所開設
12.4	日韓航空交渉妥結。日本側は済州島路線権を、韓国側は大阪寄港サイゴン・バンコク以遠権を取得(～6)
12.2	運輸省が航空機のニア・ミス防止対策を発表

旅行業

1.21	ジャパン・トランスポート・クラブとパンアメリカン航空が、「ジャンボ・ジェット機総合セミナー」を共催
2.10	日本交通公社が、コンピューター旅館予約システム「トリップス・システム」(2万2,000室)を稼働開始
2.24	日本航空が、「コンgres・ツアー」第1期21種30本を発表
3.15	外人旅行を扱う9社が、「ジャパノラマ・ホリデー・ツアー」の共同運営を開始
3.25	JATA東京地区協議会を発展的に解消し、東京支部を設立
4.1	日本交通公社が、外人定期観光バス「ジャパン・オートラマ・ツアー」の運行開始
4.4	ジャルパックの運営を行う「旅行開発」(JCT)設立。わが国初のホールセラー
4.7	「ルック」公式第1陣出発
4.10	名鉄と三井がジャパノラマ・ツアーに加盟。同ツアーは11社の共同運営に
5.12	新日本ツーリストが、外人バス・ツアー「サムライ・ツアー」の運行開始
5.22	JATAが、海外旅行試算料金を発表
6.1	ルックが大丸デパートで販売を開始。6.10から三越でも開始(大手旅行業者とデパートとの提携が活発化)
6.2	サンケイ紙上に「ヨーロッパ・バス旅行13日29万5,000円」と掲載。バルク商品広告第1号
7.-	郵船航空が、ホールセール・ブランド「ダイヤモンド・ツアー」を発表
7.2	東急航空が、ルックへの参加を発表
7.4	ダイエーが朝日海外旅行の経営権取得を発表
7.22	旅行業者6社が共同出資し、海外旅行商品「ジェット・ツアー」のホールセールを目的とする(株)世界旅行(WTO)を設立
7.23	ルックの低廉商品「ルック・ライト」発売開始
7.26	太平洋観光協会(PATA)日本支部が、「新時代を迎える旅行界」のテーマで第7回観光シンポジウムを開催。
8.11	バルク商品「ジャルパック・ジョイ」説明会開催(11.2第1陣出発)
8.20	阪急交通社が「国際会議情報センター」を設立。国際会議参加ツアーのホールセール販売が目的
9.15	第39回米国家旅行業者協会(ASTA)世界大会、東京開催。87カ国・2,803人が出席(～20)
9.27	日本乗入れキャリア14社が、旅行代理店に業界浄化要望書を送付

航空

1.29	大阪国際空港新ターミナルビル落成
2.20	東京シティ・エア・ターミナル(株)(TCAT)設立
2.26	全日空が大島／三宅島線の運航開始
3.1	全日空が名古屋／南紀白浜線の運航開始
4.1	日本航空が福岡／釜山線の運航開始
4.1	サベナ・ベルギー航空がブリュッセル／東京線の運航開始
4.2	日本航空が北回り欧州線、フランクフルト寄港開始
4.3	ルフトハンザ・ドイツ航空が大阪線の運航開始
4.15	福岡空港ターミナルビル落成
5.1	全日空が大阪／鳥取線の運航開始
5.6	英国海外航空(BOAC)が北極経由ロンドン／東京線運航開始
5.30	全日空社長に大庭哲夫副社長が、副社長に若狭得治顧問が就任
6.4	ソ連のジェット機IL-62が、東京／モスクワ線運航のため初飛来
6.18	アラブ連合航空が東京乗入れを開始
6.20	全日空がB737を、東京／大阪線、大阪／福岡線に導入
7.1	全日空が大阪／札幌線の運航開始
7.1	南西航空が那覇／久米島線、同／宮古線、同／石垣線などを運航開始
8.1	ノースウエスト航空が東京／ホノルル／サンフランシスコ線の運航開始
8.3	トランス・ワールド航空が香港／台北(沖縄)／グアム／ホノルル線の運航開始。5番目の世界一周線を完成
8.5	サベナ・ベルギー航空が南回りブリュッセル線の運航開始
8.18	東京国際空港(羽田)の小型機発着禁止
9.1	パンアメリカン航空が、大圏コースのニューヨーク／東京線の運航開始
9.6	新東京国際空港(成田)の建設開始
9.16	フライング・タイガー航空が、ロサンゼルス／サンフランシスコ／東京線(貨物便)の運航開始
9.30	日本航空が香港／マニラ／シドニー線の運航開始
10.1	太平洋運賃値下げ。東京／ホノルル線の包括運賃を値下げし、日本／米国間に回遊割引運賃を設定
10.20	全日空のYS-11、宮崎でオーバーラン。乗客49人・乗員4人中、42人負傷
11.1	パキスタン国際航空がダッカ／東京線の運航開始
11.1	欧州線バルク(一括契約包括旅行)運賃が発

海陸交通／ホテル／保険／その他

- 1.17 「国際観光食店推せん制度」スタート
- 3.1 AIUが、新しい海外旅行保険「アイボリー・プラン」を発表
- 4.19 P&Oの「チトラル」(1万4,000トン)が、横浜／香港／台湾の12日間クルーズに出航
- 4.19 東海大橋(6.5km)開通
- 4.21 西鉄グランド・ホテル(308室)開業
- 4.25 「国際観光食店」の推せん開始
- 4.25 東海道にフレイト・ライナー運転
- 4.26 日本オート・キャンプ協会設立
- 5.6 オリエンタル・オーバーシーズ・ライン(OOL)の「オリエンタル・エスメラルダ」(2万2,000トン)が、処女航海で横浜に寄港
- 5.9 国鉄再建10ヵ年計画発足
- 5.10 国鉄が等級制を廃止し、グリーン車、普通車制を採用
- 5.15 博多東急ホテル(266室)開業
- 5.18 片山津温泉大火。旅館など45軒焼失
- 5.26 東名高速道路(東京／小牧間346.7km)全線開通
- 6.10 国鉄の東名ハイウェイバス営業開始
- 6.12 日本初の原子力船「むつ」進水
- 6.26 船会社と代理店が、船旅の販売促進を目的として、「日本船旅の会」(現日本船旅業協会＝JASTA)設立
- 8.27 第3回「国際シンポジウム」開催。「観光開発の未来像」をテーマに、日本のレジャー総合開発について討論
- 9.12 山陽新幹線の岡山／博多間建設認可
- 9.13 赤坂東急ホテル(566室)開業
- 10.5 ホテル・ナゴヤ・キャッスル(253室)開業
- 10.10 ホテル・ブラザ(大阪、575室)開業
- 10.2 P&Oの「キャンベラ」(4万5,000トン)、船客1,630人を乗せて横浜に入港(～27)
- 11.1 東洋ホテル(大阪、641室)開業
- 11.1 京都グランド・ホテル(578室)開業
- 11.1 自動車損害賠償責任保険が300万から500万円に引上げ
- 12.2 近鉄鳥羽線が一部開業
- 12.20 太平洋観光協会(PATA)日本支部が、「関西地区ホテル旅館宿泊関係懇談会」を開催

社 会

- 1.19 東京大学の安田講堂の封鎖を、警官隊が解除。学生と警官隊多数が負傷
- 1.24 美濃部東京都知事が、東京都の主催する公営ギャンブルの全廃を指示
- 2.5 磐梯熱海温泉磐光ホテルで火災。全焼、31人焼死
- 2.10 サラリーマン同盟発起大会開催。会長に青木茂氏を選任
- 3.6 八幡製鉄と富士製鉄が合併に調印。合併後の新会社名は新日本製鉄
- 3.15 河崎アルゼンチン大使の著作「素顔の日本」が、日本人をひどくゆがめているとの指摘があり、政府が同大使を解任
- 4.15 連発式パチンコ登場
- 5.7 東京都千代田区北の丸公園に「国立近代美術館」が落成
- 5.26 東名高速道路が全線開通
- 6.23 ガンジー・インド首相が来日
- 7.2 第52回ライオンズ国際大会、東京で開催。48カ国から1万5,000人の外国人客が来日(～5)
- 7.7 東大全校で授業再開
- 7.24 警視庁が、新宿駅西口広場のフォークソング集会は道交法違反との見解発表
- 8.1 箱根に「彫刻の森美術館」開館
- 9.3 警視庁機動隊が、早稲田大学の大隈講堂、第2学生会館の封鎖を解除。90人を逮捕
- 10.1 宇宙開発事業団発足
- 11.5 警視庁が、大菩薩峠で合宿訓練中の赤軍派53人を逮捕
- 11.2 佐藤首相訪米。19日にニクソン大統領と会談。21日に「1972年に沖縄返還」を共同声明(～)
- 12.3 第32回総選挙(自民288、社会90、公明47、民社31、共産14当選)
 【ベストセラー】 羽仁五郎「都市の論理」、海音寺潮五郎「天と地と」、庄司薫「赤頭巾ちゃん気をつけて」、河崎一郎「素顔の日本」
 【ヒット曲】 カルメン・マキ「時には母のない子のように」、由紀さおり「夜明けのスクヤット」、菅原洋一「今日でお別れ」、加藤登紀子「ひとり寝の子守唄」、森進一「港町ブルース」
 【ヒット番組】 東大紛争の中継、YTV「タイガーマスク」
 【流行語】 はっぱふみふみ、アツと驚くタメゴロー、ニャロメ、オー・モーレツ!
 【ヒット商品】 キャラクター商品、電卓、パンタロン、自然食品、漫画

海 外

- 1.20 米国で共和党のニクソン氏が大統領に就任
- 1.24 ニクソン米大統領が、ジョンソン前大統領が行った米国航空会社の太平洋運航権(太平洋ルート・ケース)についての決定を破棄し、再審理を指示
- 1.27 PATA第18回年次総会、バンコクで開催(～31)
- 2.9 B747初飛行
- 3.2 中ソ国境警備隊がウスリー江上の珍宝島で武力衝突
- 3.2 英仏共同開発のSST、コンコルドがフランスのソールーズで初飛行
- 3.4 「ニース国際観光博」開催。JNTOが参加。入場者20万人(～15)
- 4.11 米民間航空委員会(USCAB)が、米国航空会社の太平洋運航権に関し、新決定を公表(5.28発効)
- 4.14 東アジア観光協会(EATA)第3回総会、マニラで開催(～16)
- 4.20 仏ドゴール大統領退陣
- 5.15 官設観光機関国際同盟(IUOTO)が、ソフィアで「観光に関する政府間会議」を開催(～28)
- 5.25 国際ロータリー年次大会、ホノルルで開催。日本から3,800人が参加(～29)
- 5.26 ニクソン米大統領が、米国航空会社の太平洋運航権問題で最終決定(28発効)
- 5.30 英国・キューナード社の豪華客船「クイーン・エリザベス2」が初就航
- 6.6 南ベトナム臨時革命政府樹立
- 7.15 国際航空運送協会(IATA)運送会議、ロサンゼルスで開催。太平洋バルク運賃見送り(～22)
- 7.16 米国、アポロ11号打上げ。20日に人類初の月面着陸
- 7.25 ニクソン大統領がグアムで、アジア諸国の自主防衛努力の強化と米国の負担削減方針を表明(「グアム・ドクトリン」発表)
- 8.11 フランスがフランを11.1%切下げ
- 9.26 旅行者協会世界連盟(UFTAA)総会、香港で開催(～10.1)
- 9.30 北ベトナムのホーチミン大統領没
- 10.1 コンコルド、マッハ1.05を記録
- 10.3 国際通貨基金(IMF)がSDR(特別引当権)創設
- 10.3 IATAが、11.1からの大西洋線運賃の自由化を発表。協会活動と運賃調整機構とを分離
- 11.2 IATA運賃会議、カラカスで開催。大西洋以外の運賃を協議(～12.10)
- 12.3 ソ連のSST、TU-144がテスト飛行に成功(最大時速マッハ2.35、航続距離6,500キロ、乗客数120人を予定)